

2024年7月3日

川崎重工業株式会社

第201期 有価証券報告書に記載の税務調査における指摘事項について

第201期 有価証券報告書に記載しました税務調査における指摘事項については、2023年度の税金費用として約6億円を計上していますが、その後の継続的な調査の結果、更なる追加費用は発生しない見込みとなりましたので、報告いたします。

今回の税務調査においては、当社の一部の職場での以下の不適切行為について指摘がありましたので、併せて報告いたします。

- ① 当社神戸造船工場修繕部と取引先企業による架空取引の存在
- ② その架空取引により捻出した資金を使った金品や物品の購入および飲食
- ③ 上記②について当社従業員および潜水艦乗組員の関与があったとの疑い

上記取引に関する金額規模につきましては税務調査にて判明致しましたが、本件に関わった人の範囲や具体的な金品等の流れについては、特別調査委員会にて調査を進めており、調査終了後に公表する予定です。

なお、本件に関連した防衛省への過大請求は、現時点では確認されておりません。

以上